

# ようこそ先輩講演会Ⅱ



「青年海外協力隊の活動」  
～私が見たカンボジア～  
講師 青年海外協力隊  
田中 真実子 様  
平成22年11月2日(火)

田中真実子先生は、平成11年に中島中学校を卒業された先輩です。現在、青年海外協力隊として、カンボジアに派遣されています。また、ぎふ国際協力大使としても活躍中です。カンボジアでは、首都プノンペンから380キロ離れたクラチェ州のクロン幼稚園に配置されて活動されています。

1学期、「カンボジアの子どもたちに不要になった 文房具や遊び道具を送ってほしい」という田中先生の呼びかけに、生徒会が中心となり活動を行いました。全校生徒の協力で、集まった物を先生の元に届けることができました。

今回は、先生のお話の中で、みんながプレゼントした物を手にする子どもたちの様子を知ることができました。青年海外協力隊の仕事について、カンボジアの紹介や幼稚園の様子、先生が大切にしていることなど、写真やクイズを交えて話してくださいました。自分たちの活動として関わったカンボジアのこと、進路を考える上での田中先生の今の活躍は大変興味深く、生徒たちは、先輩講演会を通して、視野を広げることができました。



～やりたいと思ったことには何回でも挑戦～



田中真実子先生からのメッセージ

- 中島中のみなさんへ
- ・いろいろなことに興味を持つ
  - ・やりたいと思ったことには挑戦してみる
  - ・一つのことに對して最後まであきらめない

【青年海外協力隊・・・途上国の人々とともに生活し、  
異なる文化・習慣にとけこみながら活動】



生徒会を代表して、前期活動を進めた浅野成章さんがお礼の言葉を述べました。また、幼稚園の園児たちの教育に少しでも役立ててもらいたいと、折り紙をプレゼントしました。

「オークンチュラン」（クメール語）＝「ありがとう」